

心の窓



校訓：かしこく やさしく あかるく つよく

令和3年5月21日(金)

南関町立南関第四小学校 学校だより

No.7

文責：松永 尚子

えっ、もう？九州北部も梅雨入りです。

先週号で、九州南部の梅雨入りをお知らせしましたが、15日(土)に九州北部も梅雨入りしました。例年より20日早く、去年より27日も早いそうです。では、梅雨明けはいつ頃になりそうなのでしょう。気象庁によりますと、平年だと7月19日頃、去年は、7月30日頃だったということです。

梅雨入りを「入梅」といいますが、この入梅は、「雑節」という日本の季節の移り変わりをわかりやすく表したもので、主に農作業に深く関わっているそうです。「土用」「お彼岸」「十八夜」などでは、なぜ「梅雨」なのでしょう。それは、梅の実が熟すころに降る雨を意味するとか、物に黴(かび)が生じるころに降る雨を意味するということから「梅雨」となったとされています。

ここで、梅雨を詠んだ俳句を一つ。

「物指をもつて遊ぶ子 梅雨の宿」星野立子

(現代語訳：梅雨の時期に宿に宿にいるが、旅館の子が物差しを持って遊んでいる。) 雨で外に出られず、おもちゃでなく物差しで遊んでいる様子が、雨のつまらなさを表しています。雨の日の学校で子どもたちは、読書をしたり、室内でできるゲームをしたり、タブレットをしたり、体育館で遊んだりして、楽しく過ごしています。



1人1台タブレット、活用しています。

18日(火)の6年生の道徳は、「緑の闘志ワングリマータイ」でした。「あなたは自然環境を大切にしようと思って生活をしていますか」という問いに対する自分の考えを、タブレット上に表すと、クラス全員がどのように考えているかが瞬時に分かります。

自分の考えの理由を発表し合った後、ノートにまとめていました。これからも、どんどん活用します。



引き渡し訓練、お世話になりました！

19日(水)に引き渡し訓練を実施しました。当日の朝は雨が降りましたが、午後にはすっかり晴れて、計画どおり実施できました。保護者の皆様には、お仕事などたいへんお忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。

今回は、昨年度の実際の引き渡しとルートを変更し、運動場の西側から入っていただき、児童昇降口前で子どもさんを車に乗せ、一方通行で正門から出ていただくようにしました。しかし、20日(木)に、さっそく大雨となり、たくさんの保護者の方にお迎えをお願いすることになってしまいました。急なことで一方通行もできず、少し混乱した時間帯もありました。急なご対応、本当にありがとうございました。



すずかけタイムに取り組みました。

19日(水)に、全校で、「すずかけタイム」に取り組みました。これは、基礎学力向上のために、ドリル学習を自分の理解度に合わせて、チャレンジする時間です。1年間に14回、水曜日の5時間目を設定しています。今回は、算数にチャレンジしていました。どのクラスも真剣に問題と向き合って、集中して学習に取り組んでいました。



町探検にでかけました。

14日(金)に3年生は、社会科で「まちのようすを調べよう」という学習のため、町探検にでかけました。コロナ禍で、思うように体験活動ができませんが、建物に入らない、マスクを着け、距離をとって歩くというようなきまりを守って活動ができました。学校応援団として、伊藤さんと大木さんにもお世話になりました。

